

2018年度 第1回 BI講演会

ダイバーシティは、人材の有効活用という側面だけではなく、新しい発想や革新を生むためにも企業にとって重要です。性別、国籍、宗教、性的マイノリティ、ハンディキャップを持つ人など、すべての人にとって働きやすい職場を目指すダイバーシティの取組みが日本企業で進んでいます。

本講演会では、ダイバーシティのなかでも性別とLGBTを取り上げます。前半では、出産休業、育児休業から復職した人の業績評価の問題を取り上げます。後半では、性的マイノリティの人たちが働きやすい職場はどのようなものか、それをどのように実現できるのだろうか。日本の企業や学校などの現状を踏まえ、私たちができること、私たちの目指すものについて講演していただきます。

インテロデューサー ビジネス・イノベーション研究所兼任研究員 奥野 明子

テーマ1：産休・育休からの復職者の人事評価制度を考える

講師：甲南大学経営学部教授 奥野 明子氏

テーマ2：身近な存在としてLGBTを考える

講師：特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ 橋本 竜二氏

開催日時：2018年7月12日(木)

テーマ1：13:00～14:20

テーマ2：14:40～16:00

場所：甲南大学 岡本キャンパス 122教室 (1号館2階)



参加費：無料。参加希望の方は、「氏名」と「2018年度第1回BI講演会参加希望」と書いていただき、e-mailで bi@center.konan-u.ac.jp まで連絡ください。申し込み締め切り：2018年7月10日



甲南大学ビジネス・イノベーション研究所

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1 TEL: 078-435-2754 FAX: 078-435-2324